

配慮（支援）が必要な子どもの高校進学についてのアンケート

■目的

発達障がいや特別支援教育のニーズのある子どもが、高校進学について悩んだり、希望したりしていることをお聞きし、高校や中学校に求められていることを理解し、今後の教育施策に活かしていくため

■調査方法

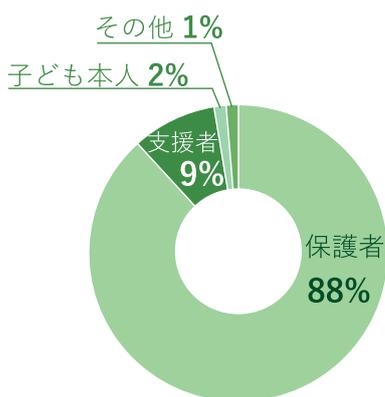
2022年2～3月に発達障がいや特別支援のニーズがある小中学生とその保護者、支援者を対象に、SNSを通じて呼びかけオンライン（Google フォーム）で実施。回答数 157 件。

■実施者 大塚 愛（岡山県議会議員）

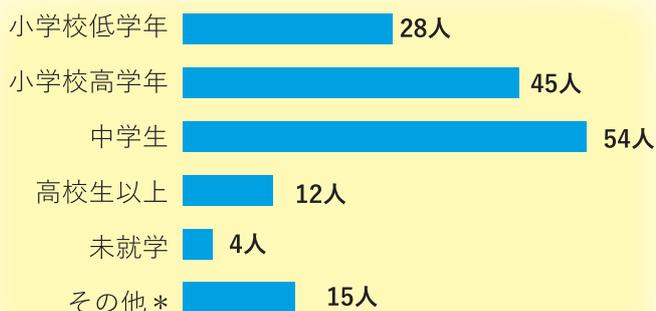
報告書はこのQRコードから見れます



1. 記入者



2. お子さんの学年

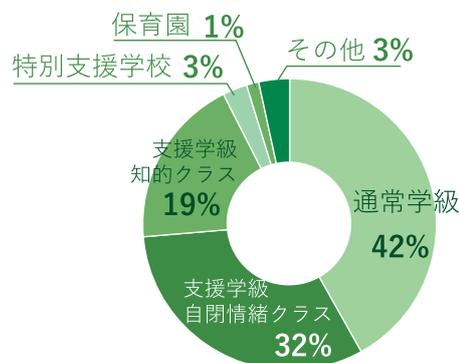


*その他：小～高校生、フリースクール、卒業済など

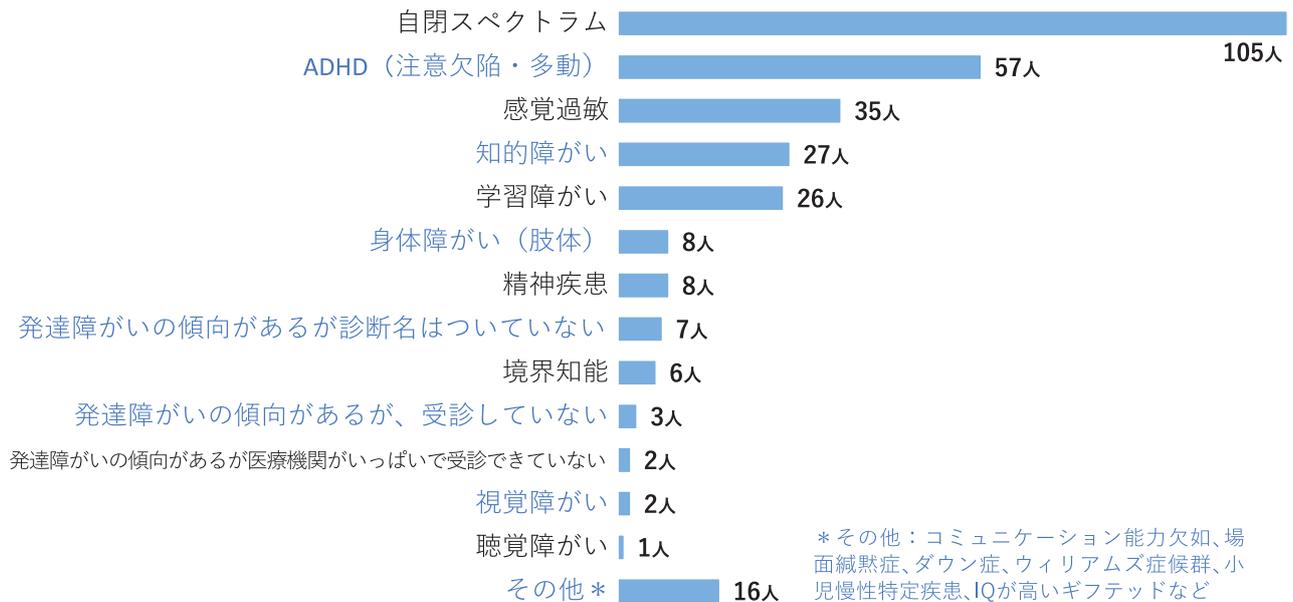
3. お住いの地域

市町村名	人	市町村名	人
岡山市	57	真庭市	3
井原市	19	矢掛町	3
赤磐市	17	吉備中央町	2
倉敷市	15	鏡野町	2
津山市	9	玉野市	2
笠岡市	7	新見市	2
総社市	5	奈義町	1
備前市	4	里庄町	1
浅口市	3	美咲町	1

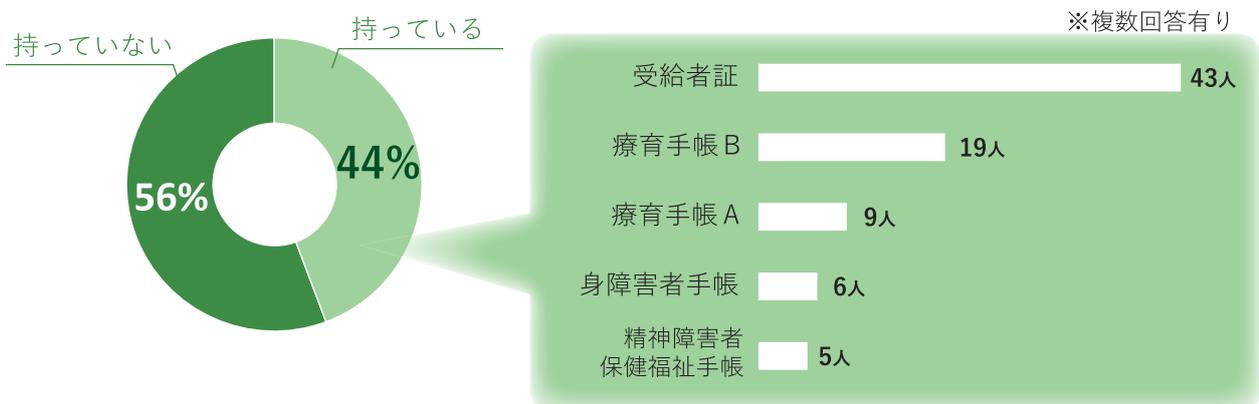
4. 在籍クラス



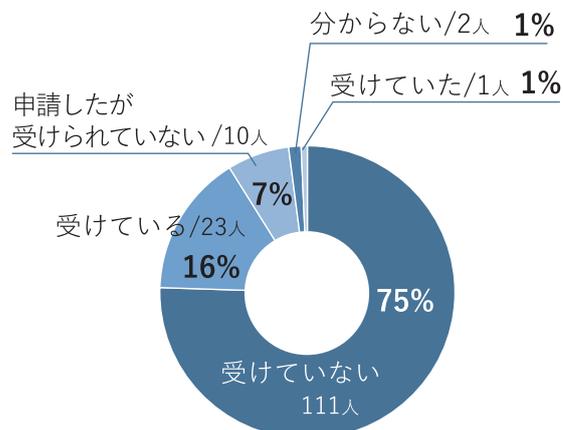
5. 障がいや特性



6. 手帳の有無

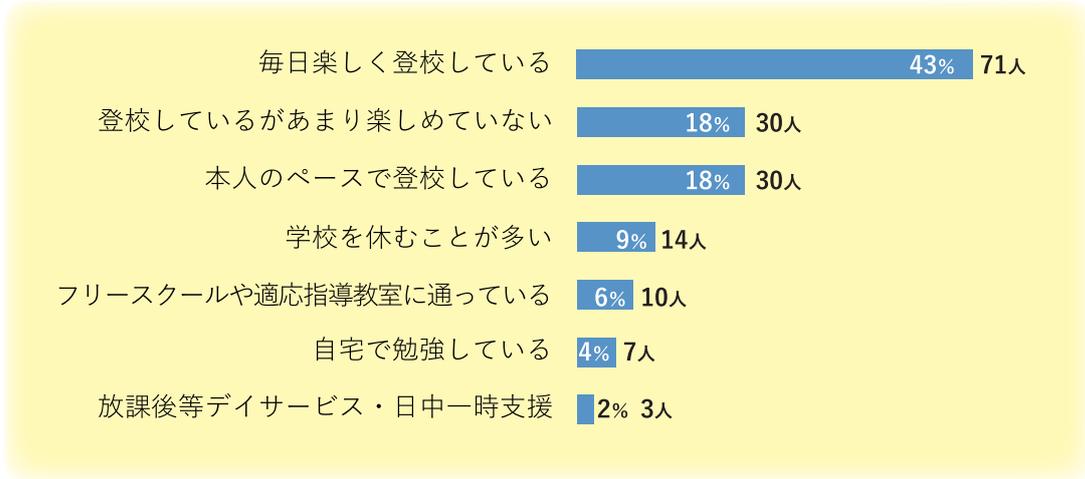


7. 特別児童扶養手当

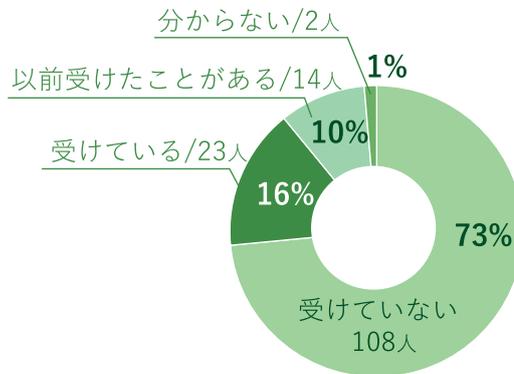


8. 現在のお子さんの様子

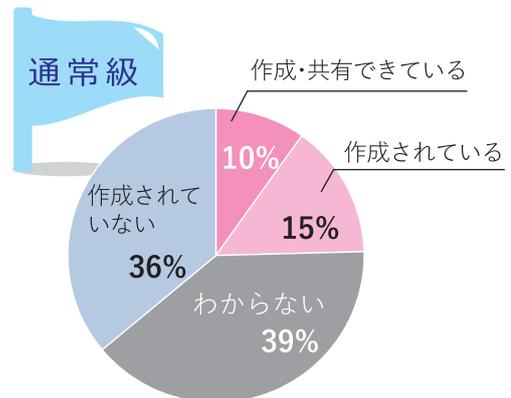
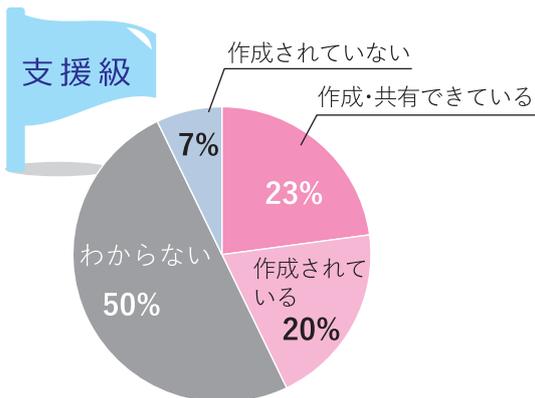
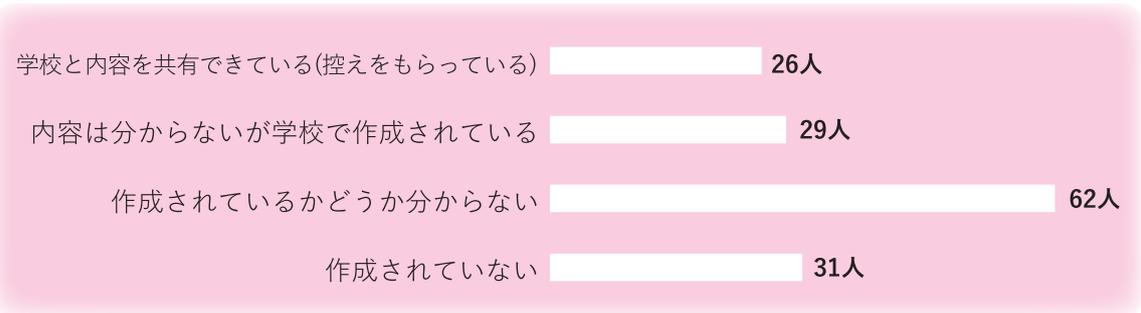
* 複数回答有り



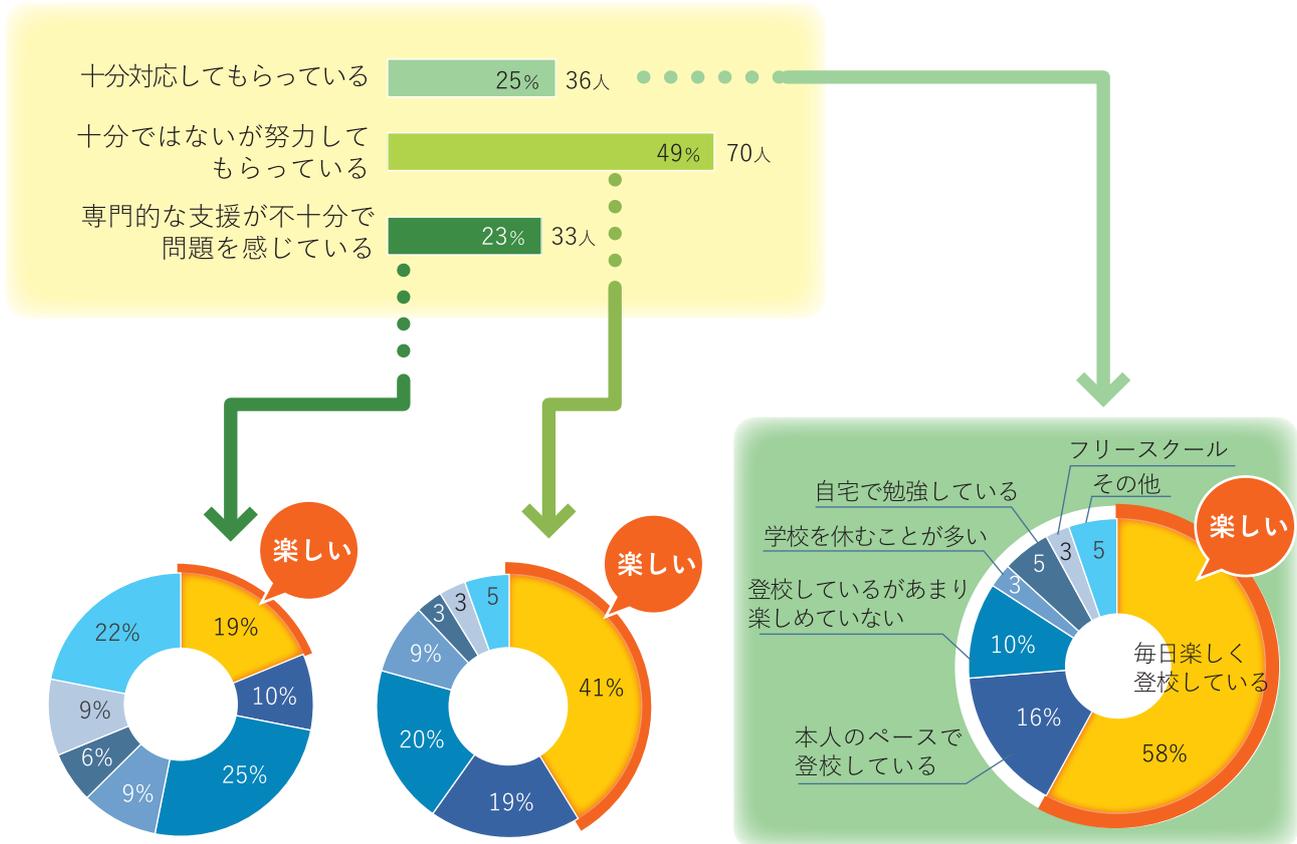
9. 通級指導について



10. 個別の教育支援計画について



11. 現在通っている学校での障がい特性への理解や支援



12. 現在の学校生活で、障がい特性に関連して困っていること

(別添 1 参照)

下記の内容について 96 件の回答がありました。

理解や要望への対応、コミュニケーション、特性からの困難さ、いじめや差別、学級の選択や交流、情報共有と連携、相談しづらさ、安心できない、進路、給食、施設、コロナ、送迎

13. これまでの学校生活で、障がい特性への理解や対応についてよかったことや改善されたこと

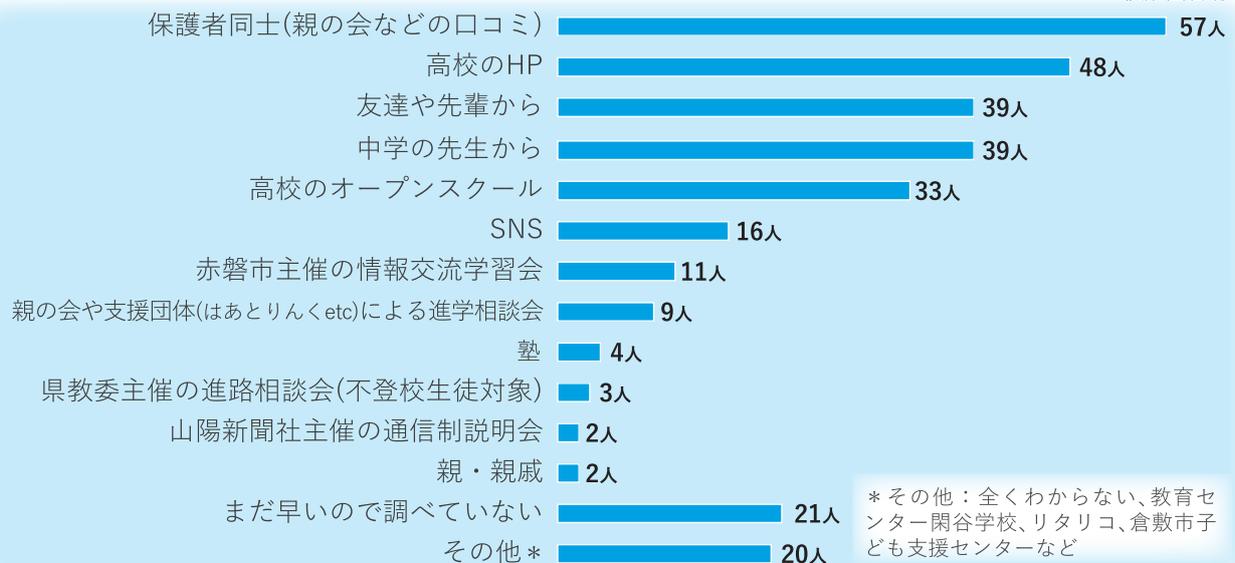
(別添 2 参照)

下記の内容について 86 件の回答がありました。

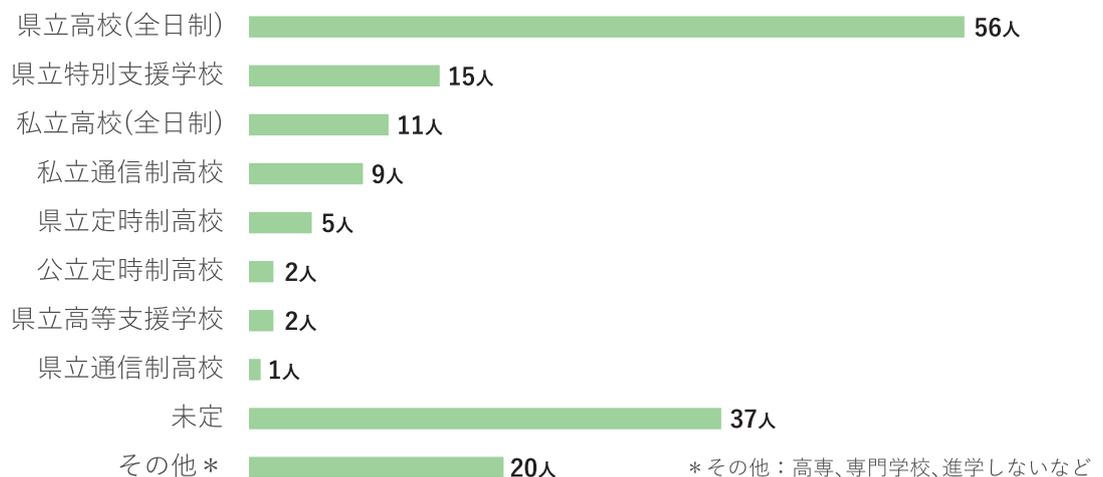
授業やテスト、運動会や行事、多職種連携や教員間のサポート、宿題、本人のペースにあわせる、逃げ場や空間、進級や進路、友だち、教員からの連絡、施設整備、給食、その他

14. 高校の情報の入手先

※複数回答有り



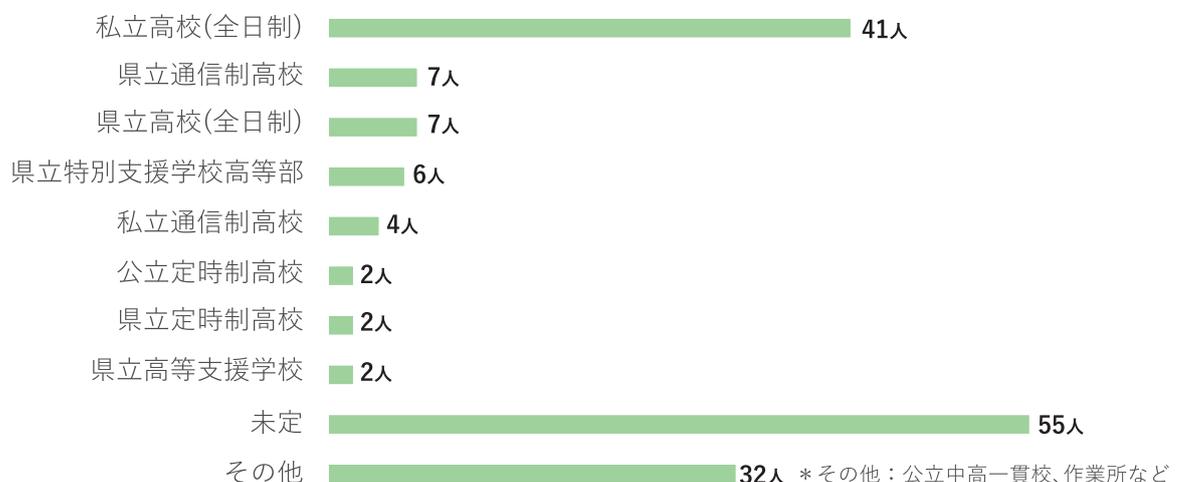
15. 第一候補に考えている高校



16. 第一候補の理由

(別添 3 参照)

17. 第二候補に考えている高校

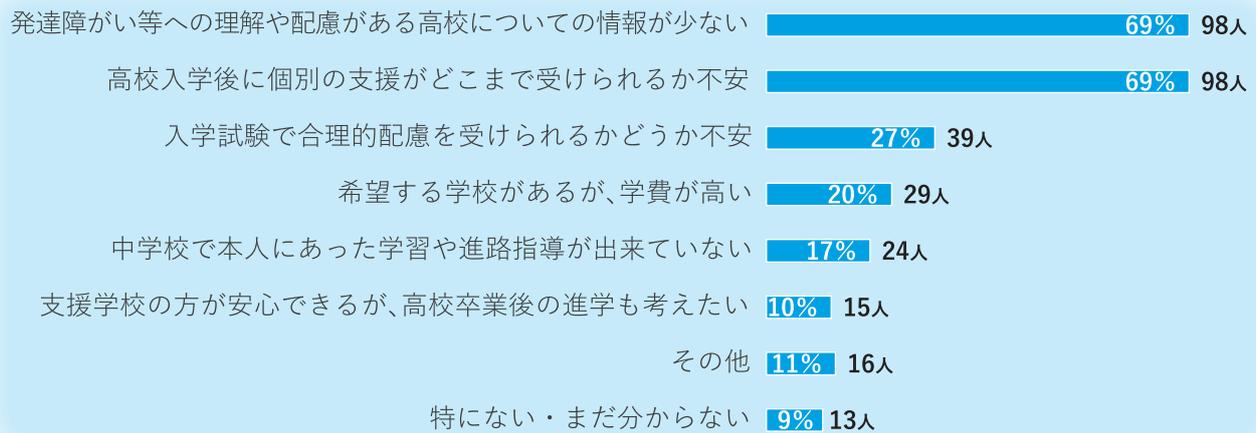


18. 第二候補の理由

(別添 3 参照)

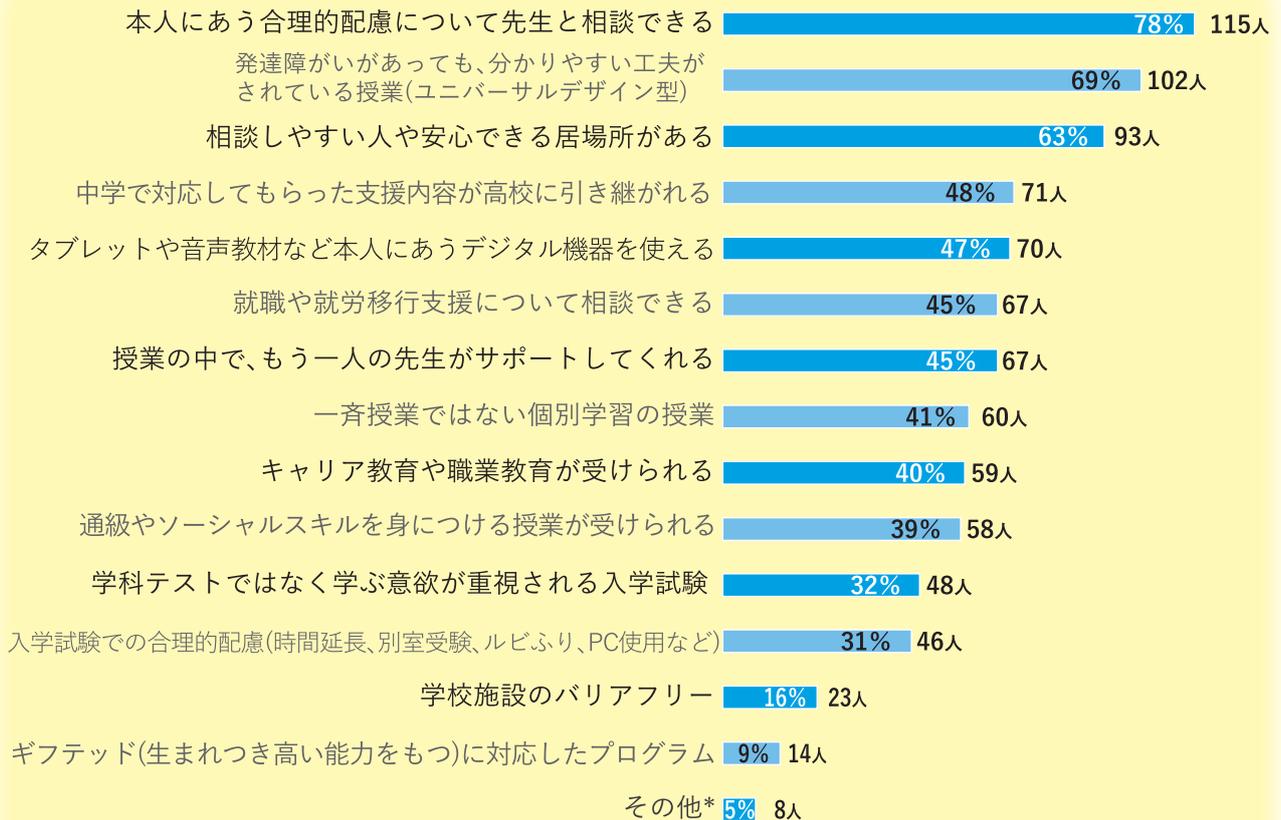
19. 高校進学で悩んでいること

※複数回答有り



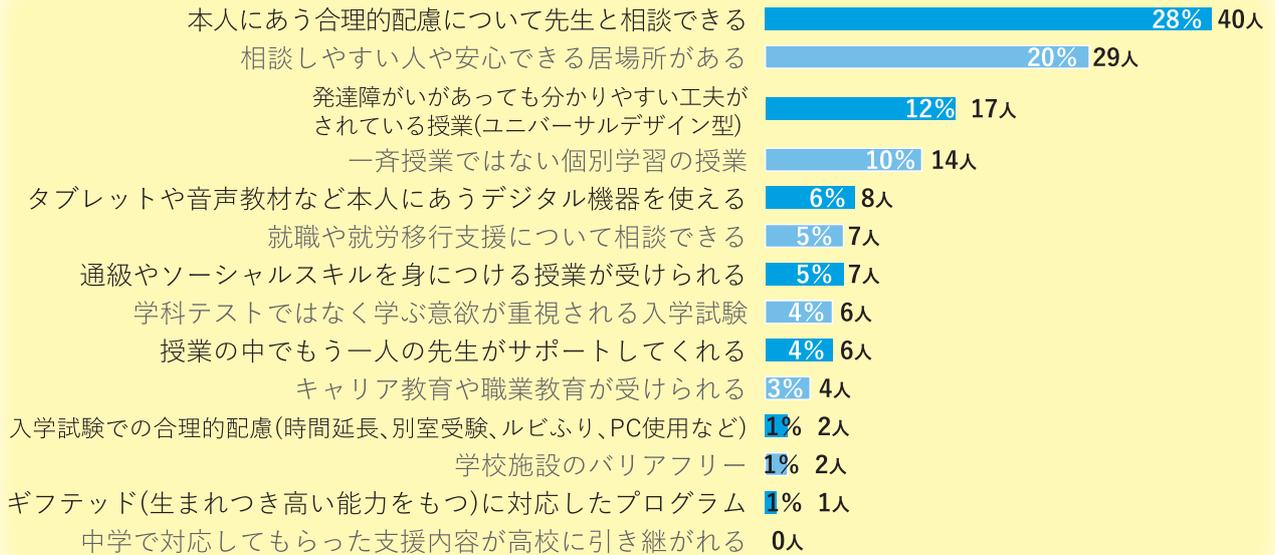
20. 県立高校について希望していること

※複数回答有り

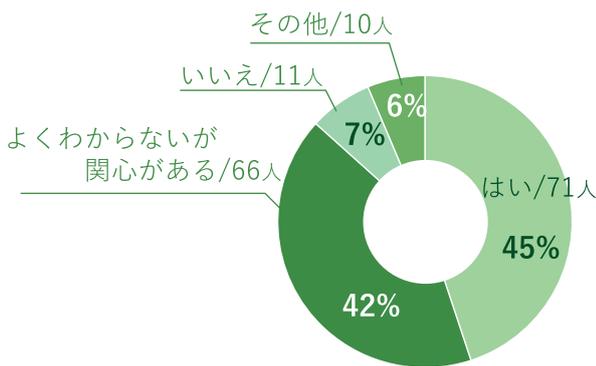


* その他：(定員内不合格を出さない、発達障がいへの専門的知識のある方の配置、単位取得に関する合理的配慮、送迎、障がいのある子どもも当然一緒に過ごせることなど)

21. 20の質問で選んだ項目のうち最も望む内容



22. 岡山県の高校にインクルーシブコースがあれば受験したい



神奈川や大阪や佐賀では、知的障がいや発達障がいのある生徒が高校でともに学べる「インクルーシブ教育コース」(<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/j7d/content/f533456/index.html>)や「自立支援コース」(<https://www.pref.osaka.lg.jp/attach/4247/00035674/leaflet.pdf>)があります。岡山県の高校でもこのようなコースがあれば、受験したい(または受験を勧めたい)ですか？

23. 上記のようなコースがある高校が、もし岡山市の北部にあったら受験したいですか？

